

令和7年度 第2回 浜松市立籠玉中学校運営協議会 議事録

- 1 開催日時 令和7年7月14日(月) 13時30分から15時30分
- 2 開催場所 浜松市立籠玉中学校 会議室
- 3 出席委員 澤木達治、渡邊剛一、鈴木斉、黒飛三千子、阿部永、西尾孝治、守田亜紀、入戸野元張(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 仲山旬子
- 5 オブザーバー 椛通安(籠玉協働センター)
- 6 学 校 杉浦有美子(校長)、鈴木亮(教頭)、下田由実(教務主任)、新川優子(CSディレクター)
- 7 教育委員会 加藤大輔(教育総務課)
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 新川優子(CSディレクター)
- 10 議長の選出 司会から、議長の選出について、澤木会長が受ける旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 1学期の様子について・学校評価アンケートより(杉浦校長・鈴木教頭) / 2年生野外活動、3年生修学旅行について(生徒代表)
- (2) 2学期以降の運営について(鈴木教頭)
- (3) 職場体験について

12 会議の記録

鈴木教頭から、委員総数9人のうち、8人の出席があるため、浜松市学校運営協議会規則(以下「規則」という。)により、会議が成立し、会議を開始する旨の報告があった。

澤木会長から部活動の地域移行及びPTA規約改正に触れて挨拶、杉浦校長からは熱中症対策及び大雨時の対応を含めての挨拶、教育総務課加藤氏から挨拶があった。

続いて、第1回学校運営協議会の議事内容の確認を行った。

- (1) 1学期の様子について・学校評価アンケートより(杉浦校長・鈴木教頭) / 2年生野外活動、3年生修学旅行について(生徒代表)

はじめに生徒代表がプレゼンを行った。2年生野外活動実行委員長が野外活動を通して学んだことを、3年生代表が日常生活における問題点と修学旅行で得た情報を結び付けて比較・分析したことを発表した。

○野外活動実行委員は何人か。苦労はあったか。(澤木会長)

●6人。指示しても通らないことがあり、どうすれば届くか考えなければならなかった。(2年生代表)

○3年生は一人一人がこのような発表をしたのか。(澤木会長)

●みんな個人テーマを持っていた。浜北の発展のために提言を持っていた。(3年生代表)

○事前調査内容を頭に入れて見学したのか。空き家、植木、産業をコラボすることに興味がある。(入戸野コーディネーター)

●事前調査内容を頭に入れていた。(3年生代表)

杉浦校長から1学期の様子について報告があった。野外活動や修学旅行では生徒たちの学校では見られない顔をみることもできた。生徒会選挙が行われ、後期からは2年生中心で生徒会活動が行われる。部活動の地域クラブへの移行について、「はまクル」に所属すると中体連への参加できるという。3月にはガイドラインが公表される予定。

1学期は全学年とも落ち着いて過ごせたが、昨年度よりも職員が減ったこともあり対応に苦慮している。教育委員会にも状況を伝え人員補充をお願いしている。その際、渡邊副会長から小学校では地域ボランティアの方に対応してもらっているので中学校でも募集してみてもどうか

との意見をいただいたので、今後検討していく。

他に体育館へのスポットクーラーの設置、バリアフリー工事の延期、教員生徒の SNS トラブルで警察と連携した件についても報告があった。

その後、鈴木教頭から学校評価アンケートの結果を見ながら、説明があった。昨年度の結果と比較すると、「麓中スタディ」「マイテーマ学習」において高い成果が出ていた。また、2年生では困ったときに相談相手がいるという設問に約7割が「そう思う」と回答しており、信頼関係ができています。

その後、2つのグループに分かれて話し合いの場を設けた。

○マイテーマ学習について

続けていくことで意識が高くなってきていて、根付いてきている。

○地域クラブ活動について

麓玉中だけでは存続できない部活もあり、近隣の学校との合同クラブも考えている。R8年度より、学校対抗ではなくなる。駅伝大会も来年度が最後。学校として出場できないことは寂しい。地域でも保護者でもこの問題に対して高い関心を持ってきている人が増えている。

○修学旅行について

地元産業と結び付けていてすばらしい。生徒の意見が校内に留まることなく、どこかに繋げていけたらいい。

(2) 2学期以降の運営について（鈴木教頭）

2学期の主要行事について説明があった。10/17にジニアクトによる職業講話を予定。10/31の体育祭の予備日は11/4と11/6の2回に変更。

○防災オリンピックは費用が出るのか。講師が有料になる。（守田委員）

●費用は出る。（杉浦校長）

○自治会長や近隣小学校から連絡したらどうか災害時には地域で運用することになる（澤木会長）

●マンホールトイレの設置方法が映像だけではわかりにくいので実演を依頼した。（守田委員）

(3) 職場体験について（入野コーディネーター）

職場体験は11/19・20。決定人数95名（7/14時点）。西尾委員と守田委員の協力が大きかった。8月までには決定し企業に連絡する。

13 その他報告事項等

・麓玉中生活ガイドライン

麓玉中生活ガイドラインを配付したので次回会議で議論したい（杉浦校長）

○複数校で共通の制服に変更し、ワッペンで学校を区別している地域があると聞いた。（守田委員）

・麓玉協働センター（柊オブザーバー）

中学生向け講座を計画したが希望者がなかった。

夏休み期間に生徒の居場所作りの一環で協働センターの空き部屋を開放することにした。

・教育総務課加藤氏より

「マイテーマ学習」はいいなと思った。目的意識を持って学習に取り組み、達成感を得られる。

マンホールトイレの件は声を掛け、支援の輪を広げていけるとよい。

・今後の予定

司会から、次回会議は12/15（月）13時30分から開催する旨の連絡があった。